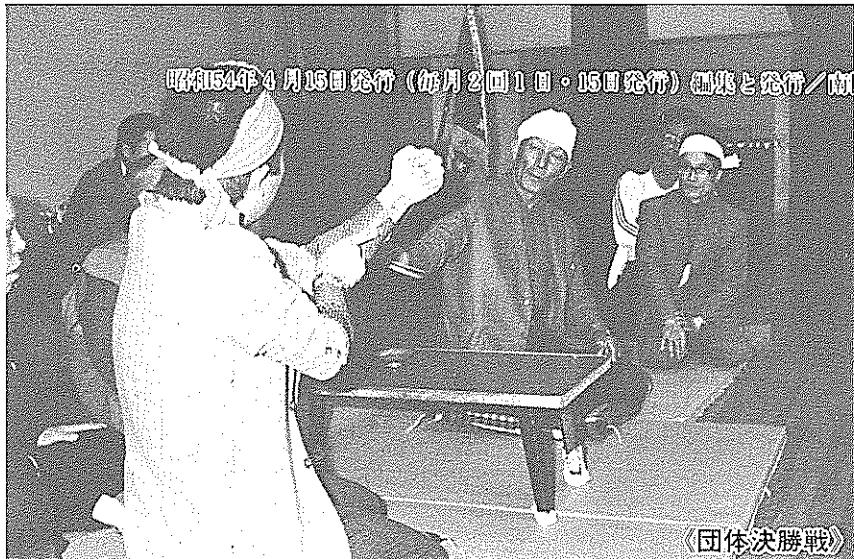


昭和54年4月15日発行(毎月2回1回・15回発行) 郵便と発行/南国市広報委員会/事務局/企画財政課広報広聴係



《団体決勝戦》



《個人決勝戦》



なんこく
広報

4/15

1979 No.285

●44,000人の顔……まちで逢つた人たち 《第5回南国市はし拳大会》

としておくと便利です

主な可決議案

◇市税条例の一部改正

空港周辺整備事業は、五十二年度の住宅騒音防止工事に着手して以来、その財源のほとんどを特定財源により実施。その財源区分を明確にし、経理の適正化を期すため、特別会計にするもの。

建設計画の基本方針を統一する。ただし、臨時の措置として実施したものは一部復元する。△個人市民税は標準税率とする。△事業費は国庫補助、県補助事業を優先し、市単独事業、県単独事業の一部は財源の見とおしがたてば補正予算とする。△財團法人市開発公社支払いは一億円を計上する。△経常的な補助金は原則として引き上げない」と説明しました。

今回の議会に上程された議案は、五十四年度一般会計当初予算や国保特別会計予算、高知空港関係の予算など予算関係九件、条例案は、五十四年度一般会計当初予算や国保特別会計予算、高知空港関係では、市税（個人市民税）の引き下げ、国保税の引き上げ、交通安全部市長官など――。

議会開会の初日には、諸議案が上程されたあと、前回継続審議と定されました。

△国民健康保険税条例の一部改正

△幼稚園の拡充整備や幼稚園と保育所の関連のうえについた幼児教育の推進を図るため、審議会を設置しようとするもの。

△交通安全条例

空港周辺整備事業は、五十二年度の住宅騒音防止工事に着手して以来、その財源のほとんどを特定財源により実施。その財源区分を明確にし、経理の適正化を期すため、特別会計にするもの。

△国民健康保険税条例の一部改正

赤字財政再建に一億円個人市民税を引下げ

一般会計

67億4,300万円



五十四年度の市政の方向を決める三回市議会定例会は、三百十日から十七日まで十六日間の日程で開かれ、五十四年度一般会計当初予算六十七億四千三百四十五万円など予算関係九件や、市税条例の一部改正、空港周辺整備事業等特別会計予算など、二十三議案を可決して閉会しました。

今年で四年目の小笠原市の方向を決める三月定例市議会で市長は施政方針を述べ、予算の編成方針などを説明しました。

「地方自治体の実態は、住民の要望を満足させるには余りにも多くの困難と矛盾を体質的に抱いていると言われていますが、南國市もその例にもれないと言えます。就任以来の努力目標である、財政、空港、同市の諸問題は一朝一夕にめどをつけるには余りにも大きく、『道なお遠し』の感を抱きながら努力を傾注しています。

先任者以来宿題となっていた案件では、東洋電化の公害問題、北

島、西山、岡崎、松木、青村、今井、竹内、橋本、西川、有沢、沢村、小沢、島崎議員の十五人から「地場産業問題」「高速道路」で意見が出され、執行部の考えをただしました。

まず、「地場産業問題」では――

一般的質問は十五、十六、十九日の三日間開かれ、岡林、堀川、高島、西山、岡崎、松木、青村、今井、竹内、橋本、西川、有沢、沢村、小沢、島崎議員の十五人から「地場産業問題」「高速道路」で意見が出され、執行部の考えをただしました。

まず、「地場産業問題」では――

一般的質問は十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

五十三年度に実施したものを全室防音工事に近づけ、二十七戸八千百万円で実施。物部用排水路改修工事一千三百万円、農道・水路の工事一千三百万円、農道・水路の工事一千三百万円。

新築資金十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

五十四年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

△三広報

鐵道犯罪52年度18,056件、1日49件、鉄道妨害8,833件、1日24件。

きょうの話題・あすの話題

一般質問から

（五十四年度高知空港周辺整備事業特別会計予算）

総額一億八千八百万円。五十二年度に実施したものを全室防音工事に近づけ、二十七戸八千百万円で実施。物部用排水路改修工事一千三百万円、農道・水路の工事一千三百万円。

新築資金十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

（五十四年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算）

同和地区的住宅事情を改善するための資金の貸付けを目的とするもので、総額一億三千一百万円。

新築資金十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

（五十四年度水道事業会計予算）

収益的収入総額一億四百五十万円、同支出額一億九千九百万円。資本的収入総額二億三百万円、同支出額二億四千五百万円。

新築資金十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

（五十四年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算）

同和地区的住宅事情を改善するための資金の貸付けを目的とするもので、総額一億三千一百万円。

新築資金十五件で一億七千五百萬円、宅地資金十一件で三千五百萬円、改修資金二十件で三千二百萬円。

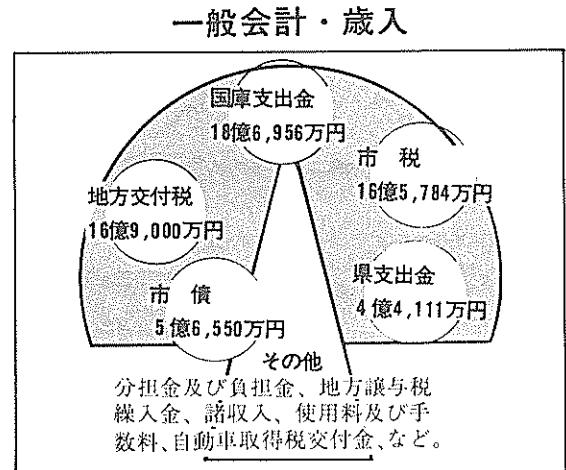
（五十三年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算）

同和地区的住宅事情を改善するための資金の貸付けを目的とするもので、総額一億三千一百万円。

△三広報

國鉄職員数48年度432,894人、50年度430,051人、52年度428,928人。

問い合わせ



厳しい当初予算

総額67億4,300万円

前年度比はわずか

五十四年度の一般会計当初予算是、三月定例市議会で可決されました。この厳しい財政状況は個人市民の義務的経費の伸びが著しく、財政構造の改善に努力をしたもの、残念ながら悪化の傾向となっています。この厳しい財政状況は個人市民の義務的経費の伸びが著しく、財政構造の改善に努力をしたもの、残念ながら悪化の傾向となります。

社会福祉



福祉重点、総予算の48%

お年寄や子供たち、恵まれない人たちにあたたかい手を—民生費は総額32億3,396万円で、前年度より4.9%、1億5,138万円の増額で、本年度総予算の48.0%を占めています。

■社会福祉協議会補助金 200万円、民生委員協議会補助金 346万円、同和対策事業では、国庫補助事業で3億8,315万円(公営住宅25戸、小集落整備事業調査費、野中幹線第1期改良工事など)、県単事業で1億8,427万円(下水排水路改修14件、人工崖防災対策事業20件、公営住宅改良20戸、土地改良事業7件など)、市単事業で2,091

ルバ 766万円、老人クラブ育成補助金 502万円、老人医療費3億360万円などで、4億6,634万円。■南部福祉館、中央福祉館、共同作業所管理運営費などの社会福祉施設費に2,159万円。■同和対策事業では、国庫補助事業で3億8,315万円(公営住宅25戸、小集落整備事業調査費、野中幹線第1期改良工事など)、県単事業で1億8,427万円(下水排水路改修14件、人工崖防災対策事業20件、公営住宅改良20戸、土地改良事業7件など)、市単事業で2,091

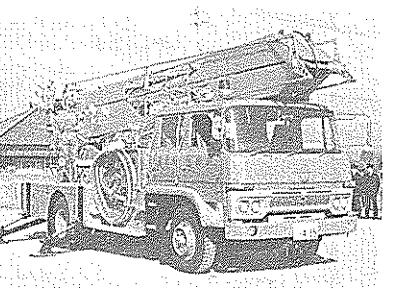
万円(地区道、下水排水路など)。総額で5億8,833万円で、昨年より3億4,933万円の増。

■児童福祉では、児童手当5,225万円、乳児医療費1,440万円、重度身障者医療費1,440万円、交通遺児手当120万円、母子手当432万円。働く母親に代って幼児を保育するための経費は—、浜改田・吾岡保育所などの私立保育所に入所委託に5,699万円。市立保育所の管理運営費に9,012万円、遊園地の維持管理に104万円、後免保育所の改築設計委託に296万円。

■いろいろの事情により生活の維持ができるない人や医療費の支払いができない人のための生活保護費は、11億3,740万円。生活扶助3億2,707万円、住宅扶助1,598万円、医療扶助7億2,777万円。

初予算

1.56%の増



消 防

市民の財産と生命を守るための消防費は1億6,163万円。

■消防署に要する経費に1億2,194万円、消防団などの非常備消防費に1,855万円。

■防火水そう5基に885万円、消火栓10ヶ所に120万円、サイレン鉄塔1基に45万円、無線遠隔サイレン装置3基に195万円など。

議 会

地域住民を代表し、その意志を行政に反映させるための議会費は1億994万円。

■議員30名の報酬は5,533万円、旅費347万円。議長交際費120万円。議長車購入260万円。他に職員の手当費や需要費など。

一般会計・歳出

(上) 当初予算額 (中) 前年度額
(下) 支出割合%

議会費	総務費	民生費
1億994万円 (9,142万円) 1.6 %	6億3,797万円 (5億664万円) 9.5 %	32億3,396万円 (30億8,257万円) 48.0 %
衛生費	労働費	農林水産業費
2億4,284万円 (3億2,015万円) 3.6 %	1億8,423万円 (1億7,916万円) 2.7 %	3億1,929万円 (2億4,405万円) 4.7 %
商工費	土木費	消防費
3,432万円 (2,811万円) 0.5 %	4億5,606万円 (3億2,032万円) 6.8 %	1億6,163万円 (1億7,658万円) 2.4 %
教育費	災害復旧費	公債費
6億8,819万円 (9億1,260万円) 10.2 %	1,339万円 (4,688万円) 0.2 %	6億5,113万円 (5億7,210万円) 9.7 %
予備費	市民1人当たりに使われるお金	1世帯当たりに使われるお金
	150,762円 (1,000万円) 0.1 %	479,758円 (117,954円)
1,000万円 (1,000万円)	37,067円 市民1人当たりの税金	1世帯当たりの税金

地場産業不振対策費を計上

商 工



金預託 1,000 万円、中小企業不況対策特別資金利子補給補助金 240 万円)で、貸付けの促進と不振企業の救済に努めるもの。

■商工会補助金 150 万円。他に、土曜市、観光物産展補助金など。

農 業

農道水路の整備に

田園都市として発展するための基幹産業である農業——農業費は 3 億 365 万円で、前年度より 7,68 9 万円の増。

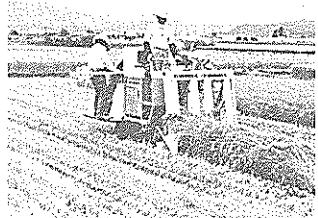
■水田再編対策関係費 533 万円、協業みかん園対策としては、借り入れた資金の利子補給のための補助金 522 万円。有線放送組合の赤字解散により、その整理のための県補助金 1,250 万円。(事務所は水道局が 2,500 万円で引き取る)。

■團体営土地改良事業として、

岩瀬川排水路 2,424 万円、藻川排水路 2,525 万円、上倉基幹農道改良舗装 1,010 万円。県単土地改良事業として、農道改良(8 件)1,710 万円。水路改修(6 件)2,150 万円など。市単土地改良事業では、三島北線 800 万円など。債務負担行為土地改良区 1,014 万円、広域農道負担金 2,120 万円などにより農道や排水路の整備。

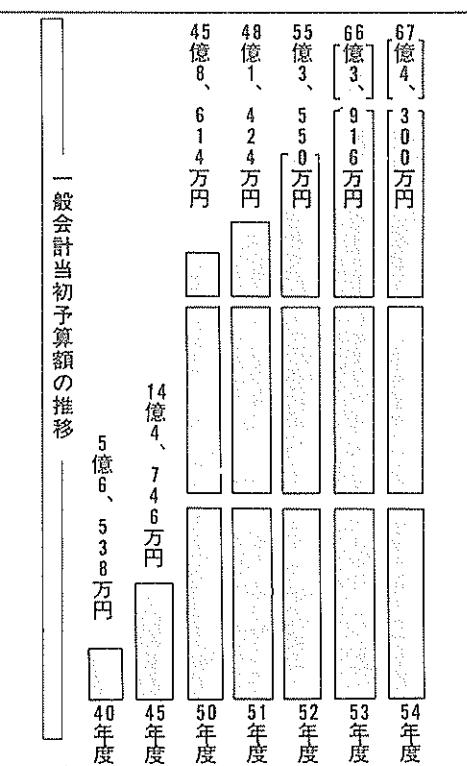
■林業費は 903 万円。林道つるべ線舗装工事や林道改良事業補助金など。

■水産業費は 633 万円。漁業近代化資金利子補給補助金など。



こんなに使われます

予算のゆくえ



総 務

財政、空港、同和など諸問題の解決に努力する市長、助役などの執行部をはじめ、関係 6 課と選挙管理や監査などに要する経費は 6 億 3,797 万円。

■市長ら三役と職員 56 名の給与関係には 2 億 3,168 万円。市役所と市民との連絡をお願いしている部課連絡員 31

8 名に 337 万円。市長の交際費に 350 万円。庁舎の電気、ガス、水道費などの需要費に 1,826 万円。職員研修や福利厚生などの経費に 1,647 万円。

■市民と市政をむすぶ

広報なんこなどの広報広聴活動に 665 万円。指定金融機関委託料など会計管理費に 543 万円。公用車を集中管理する経費に 320 万円など、松くい虫防除伐採や庁舎エレベーター、浄化槽、借地料などの財産管理費に 4,532 万円。

■カーブミラーなど交通安全施設の整備や通学用ヘルメット購入補助金などに 1,318 万円。防犯灯の設置などに 250 万円。

■“盛大にならない程度”で行う市制施行 20 周年記念行事に 474 万円。主なものとして、式典、祝賀会、産業祭、記念植樹、市勢要覧、市民憲章碑建立。

■市税の課税や徴収のための徴税費は、1 億 1,942 万円。納期前納付報償金 450 万円、税関係の計算を電算センターに委託 348 万円。

土 木

日常生活に密接なつながりのある市道や農道、都市計画、橋りょうなどの経費に 4 億 5,606 万円、前年度より 1 億 3,573 万円の増。

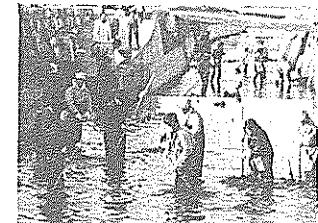
■道路新設や改良に要する経費は 2 億 5,190 万円。国庫補助事業として、小笠一遍路石線 1,530 万円、比江一門立線 1,500 万円、前浜一岩線(自転車歩行者道) 2,160 万円。市単事業として、市道舗装改良費に 2 億円。(このうち 1 億円を財政再建のため財團法人市開発公社が施行した道路事業に支払うもの。)

■橋りょう新設や改良に要する経費は 6,020 万円。国庫補助事業として、岡豊・日崎川橋の架け換え 4,970 万円。市単事業として、橋りょう架け換え工事、稻吉線 600 万円、清川線 150 万円、立石線 30 万円。

■河川費は 2,312 万円。國庫補助事業で、小笠川改良工事 600 万円、河川美化対策事業 800 万円など。

■住居表示や公園補修などの都市計画費に 3,281 万円、下水道に 1,295 万円。

■住宅費は 2,156 万円。公営住宅管理に 1,331 万円、危険住宅移転事業補助金(2 件) 768 万円など。



料 546 万円など。

■環境衛生費は 1,243 万円。地域と市とのパイプ役として、健康的な町の環境づくりをする 306 名の衛生委員の報酬 200 万円、水質検査などの公告対策に 70 万円、公衆浴場関係で 635 万円など。

■ゴミ処理に要する経費は、1 億 4,802 万円。ゴミ袋代 887 万円、香南清掃組合負担金 7,018 万円など。

■し尿処理に要する経費は、2,405 万円。黒瀧し尿処理場管理浄化委託料 1,720 万円、し尿中継増設工事 350 万円、し尿処理業者貸付金 200 万円など。

環 境 衛 生

ゴミ・し尿処理に

市民の健康と美しい自然や環境を守り、住みよい町づくりにするための保健衛生、予防、し尿処理などの衛生費に総額 2 億 4,284 万円で、7,730 万円の減。

■保健衛生費は 7,077 万円で、昨年より 9,456 万円の減。在宅当番医制事業に伴う負担金 249 万円など。

■予防費は 1,921 万円。ワクチン代 649 万円、レンタルゲン検診委託

こんなに使われます

予算のゆくえ

市立図書館関係に 2,300 万円



納税組合補助金 935 万円。

■戸籍や住民基本台帳に要する経費に 5,339 万円。県議、市議、知事、市長、などの選挙費に 4,438 万円。

■小学校費は 2 億 7,002 万円で、前年度より 2 億 1,866 万円の減。久礼田小学校スクールバスに 500 万円、日章小学校屋内運動場(寄付金)に 2,000 万円など。

児童からお年寄りまでの教育、スポーツ、文化振興のための教育費は 6 億 8,819 万円で、前年度より 2 億 2,441 万円の減。

■中学校費は 1 億 7,854 万円。2

年継続事業で 54 年完成予定の香南中学校に、1 億 2,514 万円。

■幼稚園費は 2,640 万円。私立の幼稚園就園奨励費は 407 万円など。

■社会教育費は 1 億 2,630 万円。婦人・青年・高齢者学級、市展などに 5,078 万円。識字学級、集会所の管理運営、青年学級、子供会、奨学資金などの同和教育に 3,488 万円。公民館活動に 1,048 万円。おながどりなどの文化財保護や市史編さん費に 512 万円。視聴覚教育に 164 万円。

市制 20 周年記念行事としての市立図書館は 2,338 万円。巡回活動車購入 300 万円、図書費 400 万円、図書館補修のための経費に 180 万円など。

■市民の健康と体力づくりのための保健体育費は 2,098 万円。スポーツ振興や体育館管理運営など。

ありがとう・ごくろうさま

永年勤続者のみなさん



武市
(勤続 36年)

昭和18年旧稻生村役場に入る。
市役所、香長中学校などを経て
三和小学校（技能職）で退職を
むかえる。稻生。



奥田
(勤続 25年)

昭和29年後免野田組合小学校
に入る。長岡小学校などを経て
後免野田小学校（調理師）で退
職をむかえる。上野田。



一宮
(勤続 29年)

昭和25年旧長岡村役場に入る。
市民課長、福祉事務所長、社会
教育課長などを経て管理課主監
で退職をむかえる。上甘枝。



奴田原澄子さん
(勤続 26年)

昭和29年あけぼの保育所に入
る。前浜、大篠保育所などを経て
明見保育所（保母）で退職を
むかえる。大塙。



鍋島
(勤続 20年)

昭和34年市役所に入る。教育
委員会、税務課、議会事務局な
どを経て公害環境課で退職を
むかえる。岡豊町笠ノ川。



野口
(勤続 18年)

昭和36年市役所に入る。税務
課、監査事務局などを絏て福祉
事務所庶務係長で退職をむか
える。岡豊町笠ノ川。

教育所 ▶あけぼの保育所〔国吉和子〕
〔大篠保育所〕 ▶里保育所〔松岡あや子〕
〔市保育所〕、中村博子
〔あけぼの保育所〕 ▶前浜保育所
〔古谷美生〕、後免保育所
〔草児童館〕、田村節子〔西部保育所〕
〔東部児童センター〕、西内フサ江
〔わか草児童館〕

■技能職
岩村保育所〔武市要子〕、
〔保育所〕 ▶あけぼの保育所〔末

武市清〔三和小学校〕、勤続三十
六年〕、二宮博男〔管理課〕、同二十
九年〕、奴田原澄子〔明見保育所〕、
同二十六年〕、奥田先子〔後免野田
小学校〕、同二十五年〕、鍋島幹〔公
害環境課〕、同二十年〕、野口国夫〔福
祉事務所〕、同十八年〕、東川富紀〔後
免保育所〕、同四年〕

■課長・主監
監査委員会事務局主監〔税務課〕
市民税担当主監兼市民税係長〔西

川武夫〕、教育委員会同和教育担当
主監〔福祉事務所〕、福社担当主監兼
次長〔東村達夫〕、市民課領石支所

長〔教育委員会学校教育担当主監
兼学校管理係長〕、野口淳夫〔市民

課岡豊支所長〔教育委員会同和教
育担当主監〕、岡林司〔企画財政課〕
空港運輸対策担当主監〔同課空港

兼学校管理係長〕、野口淳夫〔市民

課門田舜〕、市民課市民係長〔会計課

大崎竜二〔管理課管財係長〕、市民

課市民係長〔沢本英世〕、税務課市
民税係長〔福社事務所〕、保育係長〔同

課空港対策係長〕、大川一水〔建設

課庶務係長〔企画財政課〕、入

係長〔管理課主幹〕、中沢小夜子〔
同〕、佐藤千枝〔企画財政課〕、入

課交際〔教育委員会社会教育課〕、
対策担当主監〕、坂本延男〔建設課〕
労政担当主監兼労政係長〔同課建
設〕、和男〔企画財政課〕、主幹〔橋詰信子〕、
公害環境課保健係長〔企画財政課〕、
主幹〔橋詰信子〕、公害環境課保健

係長〔企画財政課〕、主幹〔橋詰信子〕、
公害環境課保健係長〔企画財政課〕、
主幹〔橋詰信子〕、公害環境課保健

4 5

市民カレンダー

4月21日から5月10日まで

日	衛生行事
21(土)	不燃物の収集(宇田、東崎、東部、西部、中部、祈年)
22(日)	休日在宅医・川村胃腸病院(立田) 3-3030
23(月)	岩村・日章乳児相談・9:00~12:00 日章保健婦室 不燃物の収集(岡府・岩村)
24(火)	野田結核・老成人検診・9:30~11:00、1:00~ 2:30 市農協野田支所 久礼田乳児検診・1:30~2:00 植野公民館(生後2ヶ月~1年) 不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原)
25(水)	大篠乳児検診・1:30~2:00 大篠地区公民館(生後2ヶ月~1年) 不燃物の収集(中島、吉田、常通寺島、江村、小籠) 金属類の収集・物部、稻生、大篠
26(木)	後免・野田乳児検診・1:30~2:00 後免町公民館 (生後2ヶ月~1年) 不燃物の収集(植田、久礼田)
27(金)	大篠乳児検診・1:30~2:00 大篠地区公民館 (生後2ヶ月~1年) 植田老成人健康相談・1:00~3:00 植田公民館 不燃物の収集(植野・領石)
28(土)	不燃物の収集(瓶岩、上倉)
29(日)	休日在宅医・川田内科(後免) 4-2801
30(月)	休日在宅医・川本胃腸科内科(東崎) 4-2543 不燃物の収集(十市北部)
1(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
2(水)	不燃物の収集(浜改田) 金属類の収集・野田、後免、長岡
3(木)	休日在宅医・小松診療所(稻生) 5-8334 不燃物の収集(前浜、下島、久枝)
4(金)	不燃物の収集(立田)
5(土)	休日在宅医・北村病院(東崎) 4-2101 不燃物の収集(田村)
6(日)	休日在宅医・西川診療所(物部) 4-2751
7(月)	不燃物の収集(十市南部)
8(火)	不燃物の収集(稻生)
9(水)	不燃物の収集(能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町)
10(木)	不燃物の収集(稻吉、西窪、新川、鈴江)

市の統計

3月

… 54.3.31 現在 …

《面積》

124.98km²

《人の動き》

人口 44,726人 (195減) 前月比

うち男 21,784人

女 22,942人

世帯 14,055世帯

出生 48人

死亡 34人

転入 380人

転出 589人

《交通事故》

昨年3月

発生件数 38件 (23件)

死者 1人 (1人)

傷者 53人 (35人)

《火災》

昨年3月

発生件数 6件 (3件)

うち建物 4件

林野 2件

被害額 325万円 (1,062万円)

《救急》

昨年3月

出動回数 76回 (73回)

うち急病 33回

交通事故 23回

一般事故 10回

その他 10回

《建築確認申請》

56件

南国市役所…… 783南国市大塙甲2301 3-2111(代)
 領石支所 2-0020 岡豊支所 4-2423 三和支所 5-8332 十市支所 5-8401